

草津市立  
老上中学校  
学校だより  
H30(2018).10.12

# 中 考 動

【校訓】



## 感動の老中祭（体育の日・文化の日）！

本年度の老中祭全体のスローガンは、「結」でした。繋がりが結ばれた思いをみんなの心に響かせることを目標に、9月26日（水）に「体育の日」を、10月3日（水）に「文化の日」を行いました。

「体育の日」は、当初の開催予定日が降雨のため延期となり、9月26日（水）に本校グラウンドで開催しました。2学期当初から、毎日の種目練習はもちろんのこと、学級旗や応援パネル、ゼッケンなどの制作にも熱心に取り組んできましたが、当日は、本年度「体育の日」のスローガン「繋」～仲間を信じて心のバトンを繋げろ～のもと、一人一人が練習の成果を十分に発揮し、周りの仲間を支え、お互いをたたえ合い、力と技そして心のバトンをひとつにして繋げようとしている姿が随所に見られ、躍動感あふれるすばらしい一日になりました。降雨を気にしながら競技を進めていましたが、皆さんの熱気が天にも届き、最終種目の全員リレーのあとに雨が本格的に降り出すという天気をも味方にした「体育の日」でした。



「文化の日」は、「体育の日」の雰囲気そのまま維持しながら、10月3日（水）にクレアホールで開催しました。本年度の「文化の日」のスローガンは、「響」～響け一人一人の思いの歌～でしたが、全校で取り組んで完成させたモザイクアートを背景に、吹奏楽部や生徒会の発表では会場全体が一体となって盛り上がりを見せ、青少年の主張や沖縄平和学習の発表では、発表者が自信をもって取り組む成果を披露することができました。そして合唱コンクールの部では、各学年、各クラスとも一人一人が思いをしっかりと紡ぎ、皆さんの歌声が一つになってホール中に響き渡っていました。「結」という全体のスローガンにも繋がりが、老中祭の結びとなるすばらしい「文化の日」になりました。



老中祭全体をとおして、多くの保護者の皆様や地域の皆様には生徒の活動に対して熱い声援とともに温かいエールを送っていただき、ありがとうございました。また、「体育の日」での3年生との綱引きや、「文化の日」での学年別保護者席の入れ替え制にご協力いただきましたこと、重ねてお礼申しあげます。

## 老中魂の基盤は「協力」すること！

皆さん、「協力」という文字を細かくひも解いてみてください。「協力」の“協”は「3つの力を+（たす）」と読み取ることができるのではないのでしょうか。この3つの力を各学年の力と考えて、1年生の力と2年生の力、そして3年生の力をたして[力+力+力]ひとつにすることで、「協力」の“力”すなわち老上中学校全体の大きな“力”になると感じ取ることができると思います。今回の老中祭をとおして結集した老中魂の基盤は、まさに「協力」のたまものであったと感ずることができました。このすばらしい伝統を、これからも大切にしていってほしいと強く願っています。